

えんだより

2019年
2月号



NO. 155
シャローム三育保育園

新しい年を迎えて1ヶ月が経ちました。お正月気分もすっかり抜けて、今度は新年度に向けてのいろいろな準備が始まります。中にはご家庭の事情で生活環境が変わる方もいると思います。住所や勤務先などが変わった方、変わる予定の方は早めにお知らせください。

暦の上ではもう立春ですが、これからまた一段と寒さも厳しくなります。あったかい春が待ち遠しいですね。

園長 村上 渉


* 掲示板練習メッセージ2月1日頃配信いたします

【お知らせ】

* 3月8日(金)に予定しておりました“卒園遠足”は、都合により3月15日(金)に変更いたします。

* 聖ヶ丘教育福祉専門学校より、2月12日(火)から2月23日(土)まで〇〇〇〇さんが本園で保育実習をいたします。良い学びができますようご協力お願いいたします。

今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 節分祭	2
3	4 礼拝	5 体操教室	6	7 英語教室 (3.4.5 歳児)	8	9
10	11 建国記念の日	12 体操教室	13	14 英語教室 (3.4.5 歳児)	15 お店屋さんごっこ	16
17	18 礼拝	19 体操教室	20 避難訓練	21 英語教室 (4.5 歳児)	22 保育参観・懇談会	23
24	25 礼拝 クッキング(3.4.5 歳児)	26 体操教室	27 誕生会	28 ドッジボール 大会(5 歳児)		



「共感する」

先日、小学生の娘と近所の公園に行きました。その公園には高さ2mほどの壁を登る遊具があり、これまで何度か挑戦しましたが登れたことがありませんでした。当時年長だった娘に「右足はこっち」「左手はあっち」と口を出し、ついには「教えたとおりにしないから」とダメ押し。そして最後は泣いて帰る……。良くある展開ですね。そこで今回は「手出しをしない」と決心して見守っていました。そんなに難しいコースではないのですが、掴みやすいホールドから始めると途中で先にも後にも行けなくなる“ハマった”状態になるのですが、今回も惜しいところまで行けるのですが登れずにいました。しばらくして私のところに来たので、あきらめちゃうのかな?と思いました。娘は「むずかしいね」と一言。私はいろいろ言いたい事をグッと我慢して「むずかしいね」と娘の言葉をオウム返ししました。すると娘は「また行ってくる」と戻っていき、あきらめずに挑戦する事ができました。

自転車に乗れるようになった時の事を覚えていますか? 何度も何度も練習し、ある時フツとコツをつかんで乗れるようになった瞬間があったと思います。コツは人から教えられても、すぐに理解してできるものではありませんね。目的を達成するのに必要なのは“あきらめない事”です。そのあきらめない気持ちは自分が頑張っていることを認められ、思いが通じていることを感じる、「共感」されることで育っていきます。「共感」とは相手の気持ちを察する、知ろうとする事です。

つつい、大人は結果にこだわり正解に導こうと教えてしまいがちですが、子どもの思いを汲み取りながら一緒に考えることで、子ども自身が考えて正解を導き出す力が育ちます。まずは日頃の会話から意識してみてもいいのではないでしょうか。

園長

